
情報コーナー

★会合やイベント

第 28 回天文教育研究会・2014 年天文教育普及研究会年会のご案内（第 2 報）

年会実行委員長：平松正顕（国立天文台）

期 日

2014 年 8 月 10 日（日） 13 時 ～ 12 日（火） 15 時（予定）

会 場

東京学芸大学（東京都小金井市）

<http://www.u-gakugei.ac.jp/>

<http://www.u-gakugei.ac.jp/07access/>

テーマ

「天文教育普及研究会の次の一步を探る

～ 天教はどこから来たのか、何者か、どこへ行くのか ～」（仮）

今回の天文教育研究会では、当会の歩みを改めて振り返るとともに、20 年後の天文教育普及研究会のあるべき姿を議論し、確かな次の一步を踏み出すための具体的な戦略を議論します。

当会が 20 周年を迎えた 2009 年には「当会の今後 20 年を考える委員会（20 年委員会）」が組織され、1 年半にわたる議論の末に当会の目指すべき方向・理念と役割が提示されました。その中で、当会が潜在的な協力者や他団体とより密接な連携を持てるようにする、学校教育や一般普及分野の活動をより活発なものにするための組織を設置する、などの提言が行われました。この提言をもとに、当会の運営基盤を強化するための会費値上げの実施や、当会の将来について自由な視点で議論を行う若手の会の設置など、一部は具体的なアクションにもつながっています。しかし、提言を具体化させていくための取り組みは会全体を見渡しても未だ不十分と言わざるを得ません。

では、20 年委員会で策定された理念を具体的な取り組みにつなげるためにはどのような戦略が必要でしょうか。当会を構成する個人や支部会・ワーキンググループがその活動を強化し、その結果として当会が社会における存在感を増していくためには、どのような方策と仕組みが必要でしょうか。そして、当会には現在何が不足しているでしょうか。今回の年会では、これまでの振り返りと提言を超えて、20 年後の天文教育普及研究会、ひいては天文教育・天文普及活動全般のあり方を踏まえた実現可能な戦略の構築を目指します。

会期中の日程（概要：予定）

- ・ 8月10日 12時 : 受付開始、
13時 : 開会
午後 : 招待講演、テーマに関する発表および分科会

- ・ 8月11日 午前 : 一般発表
昼 : 昼食 + ポスターセッション
午後 : テーマに関する発表および分科会、総会、懇親会

- ・ 8月12日 午前 : 一般発表
午後 : テーマに関するまとめの討論
(15時終了予定)

今後の予定

- 5月中旬 発表・参加申し込み 受付開始
- 7月上旬 発表申し込み 締切
- 7月下旬 参加・弁当・懇親会申し込み 締切
- 8月10日～12日 会期

年会実行委員会

平松正顕（委員長）、縣 秀彦、飯塚礼子、伊東昌市、斎藤 泉、坂江隆志、
篠原秀雄、鈴木文二、高梨直紘、塚田 健、友田和美、直井雅文、永井智也、
西浦慎悟、波田野聡美、平井 明、水野孝雄

問い合わせ先

天文教育普及研究会 関東支部委員

実行委員会として宿泊場所の斡旋は致しません。
各自で確保していただきますようお願いいたします。